



次世代 HERO

Next Generation's Hero

JOCジュニアオリンピックカップ
2026年
U17全日本レスリング選手権大会
男子グレコローマン92kg級
優勝

豊浦高校 2年
かめなが さ り と
亀永沙里人 さん



▲「仲間と家族を大切にしたい」
世界を目指しながらも感謝の
気持ちを忘れない。

豊 浦高校レスリング部の亀永沙里人さんが4月、横浜市で開かれたU17全日本選手権のグレコローマン92kg級で、4戦全勝・無失点で頂点に立ちました。

5歳から始めた柔道を10年続けた末、「柔道はやり切ったと思った。新しいことに挑戦したかった」と高校入学と同時にレスリングへ転向。持ち前の投げ技を武器に、わずか1年で全国の頂点に立ちました。5月には日本代表と

してアジア大会に初出場。「外国人は力も体格も違う。ディフェンスとパワーが足りない」と世界との差を実感しました。顧問の下石晴明さんは「アジア大会では世界で戦えるという自信をつかんだ」と目を細めます。

夢はオリンピック出場。「海外の選手にも得意の投げ技を決めたい」と世界を見据えます。その一方で、大切にしたいものを尋ねると、「仲間と家族です」と迷いのない笑顔で答えてくれました。

『なりたい自分』を
探す旅。3年間
ワクワク楽しもう！
下関市長 前田晋太郎



この中学校は「なりたい自分」を探す旅！ 3年間ワクワク楽しもう！

県内初 学びの多様化学校 スタート



市長コラム / 希望の風 市長の部屋

皆さんこんにちは！ 前田晋太郎です。今年の春より、下関市は「学びの多様化学校※」を新たにスタートしました。頑張っているんだけど、うまくいかない。なりたい自分ってどんな姿なんだろう。自分が本当に楽しめることって何なのだろう。下関市は、そんな気持ちで一歩を踏み出すことができない、「あなた」を全力で応援します。

もちろん「ルール」は大切ですし、集団の中の「規律」も大人になるためにはとても必要なことです。でも今は…。生徒一人ひとりの「思い」や「願い」が大切にされ、自分を見詰め直し、自分で選択できる。そのような環境を整え、与えることができる学校が必要な時代になりました。

愛するわが子を応援したいのだけれど、声を掛けることが難しく苦しんでいるお父さん、お母さんにもこの中学校の存在を知ってほしい。私も3人の子どもを育ててきました。いろいろなことがありました。苦しい時期もありました。下関市はそんなような悩みで苦しんでいる皆さんを支え応援したい！ そう思っています。

※学びの多様化学校…学校に行きづらい子どもが、自分のペースで安心して学べるように設けられた新しい形の学校。17日に生徒募集の記事を掲載しています。